

一般入試

1 入学試験の基本方針

- 入学後の教育に十分に対応し自らの趣向性にあうように、文系・理系に特に偏ることなく、さらにこれからのグローバル化した社会に対応するために外国語の基礎学力を備えているかを判断するために、大学入学者選抜大学入試センター試験において本学が指定する教科・科目の成績により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力、および知識や経験に基づく思考・判断・表現力などについて面接により判断します。
- スポーツ・武道に関する基礎的な実技力またはあらゆるスポーツに関する基礎的な身体資質の特性を課程別に指定した実技検査により判断します。

2 選抜方法

一般入試は、令和2年度大学入試センター試験並びに本学が行う試験（面接、実技検査）の成績、調査書、指定調書の内容及び健康診断の結果を総合して選抜します。

3 学部、課程及び募集人員

学部	課程	募集人員
体育学部	スポーツ総合課程	60人
	武道課程	25人
合	計	85人

4 出願資格

一般入試に出願できる者は、次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、令和2年度大学入試センター試験の教科・科目の中から本学が指定する3教科・3科目を受験した者（13頁 別紙2を参照）

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者

5 選抜日程等

出願期間	令和2年1月27日（月）～2月5日（水）
選抜日程	令和2年2月25日（火）・2月26日（水）
合格者発表日	令和2年3月6日（金）

- (注) 1 本学は分離分割方式の前期日程のみで試験を実施します。
2 本学を志願する者は、他の国立大学・学部の後期日程に出願することができます。

6 本学が行う試験

- (1) 本学が行う試験は、面接及び実技検査です。

① 面接

本学の教育を受けるにふさわしい適性をみるため、複数の面接員による個人面接を行います。

② 実技検査

受験者の基礎的な運動技能や身体資質を測定するため、実技検査を行います。

下記のとおり課程別に指定した実技検査種目又は運動能力検査〔スポーツ総合課程のみ〕で実施します。（AからNの中から1種目を選択することになります。）

ア スポーツ総合課程

A陸上競技 B器械運動 C水泳 Dバスケットボール Eサッカー Fテニス

Gバレーボール 海洋スポーツ（セーリング：Hヨット Iボードセーリング、ローイング：

Jボート Kカヌー） L運動能力検査※

※ 運動能力検査の検査内容は、自転車エルゴメータによる持久性テスト、垂直跳テスト、リ

バウンドジャンプテスト、敏しょう性テストです。

イ 武道課程

M柔道 N剣道

(2) 出身学校が作成する書類（出願書類）

・調査書

出身学校長により作成された調査書を審査の対象とします。

(3) 本人が作成する書類（出願書類）

・指定調書

生徒会（学友会）活動，ボランティア活動及びスポーツ・文化活動等について，記載された内容に基づき審査を行います。

(4) 健康診断

実技検査の安全を期するため及び入学後の履修における支障の有無を確認するため，受験者全員に健康診断を行います。

健康診断は，面接日に心音・心電図の測定及び健康調査票（当日配付）により行います。

なお，精密検査を受ける必要がある者については，試験当日，別途指示します。

7 本学が課す令和2年度大学入試センター試験の教科・科目

(1) 令和元年度以前の大学入試センター試験成績の利用は行いません。

(2) 国語又は数学から1教科・1科目，地理歴史若しくは公民又は理科から1教科・1科目，外国語から1科目の合計3教科・3科目を受験していることが条件です。

なお，本学が指定する教科・科目数を超えて受験した場合は，高得点となる3教科・3科目を合否判定に用います。ただし，地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において2科目を受験する場合には，第1解答科目の得点を用います。

教科	グループ	科目	教科科目の選択の方法
国語		『国語』	左記の2教科・7科目のうちから1教科・1科目を受験していること。
数学	①	「数学Ⅰ」 『数学Ⅰ・数学A』	
	②	「数学Ⅱ」 『数学Ⅱ・数学B』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	
地理歴史		「世界史A」「世界史B」「日本史A」 「日本史B」「地理A」「地理B」	左記の3教科・18科目のうちから1教科・1科目を受験していること。 ただし、「基礎を付した科目」については，2科目を受験していること。
公民		「現代社会」「倫理」「政治・経済」 『倫理，政治・経済』	
理科	①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	左記の1教科・5科目のうちから1教科・1科目を受験していること。 （『英語』を選択する者は，筆記とリスニングの双方を受験すること。）
	②	「物理」「化学」 「生物」「地学」	
外国語		『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	